



## 休み時間の避難訓練

1月23日(火)の休み時間に避難訓練を実施しました。基本的に、子どもたちは実施時刻を知りません。給食室から出火という想定で、非常ベルを鳴らし放送を入れて始めました。能登半島地震のこともあってでしょうか。子どもたちはそれぞれの場所から運動場の集合場所に素早く静かに集まり、人数確認まで非常に早くできました。



## 電子黒板導入。先生たちも勉強中!

子どもたちはもちろん、教師も勉強しています。1月12日(金)には放課後の時間を使い、電子黒板の研修をしました。2学期から大きな電子黒板が5・6年生の教室に入りました。子どもたちはさすがです。授業の様子を見に行くと、どんどん指で操作しながら画像を動かしたり書き込んだりしています。時期は未定ですが、今後他学年にも順次導入していくようです。この日は、日々使用している高学年教師が「先生」役となり、他の教師に使用の仕方や様々な活用法を伝えました。その後、めいめい実際に電子黒板に触れ、理解を深めました。



## 縄跳び頑張っています。縄跳び台も積極的に活用

冬休み中に作った縄跳び台が活躍しています。台の上で飛ぶと、板がしなってちょっと高く飛べます。二重跳びや三重跳びの感覚を養うことができます。寒い中ですがたくさんの子が使っています。消耗品なので痛みますが、たくさんの子が使ってくれている証拠ということで、うれしい気持ちで修繕しています。



## わたしたちの未来を考える作品展

1月26日(金)の夕方から27日(土)、28日(日)にかけて、天理市文化センターで「わたしたちの未来を考える作品展」が開催されました。天理市の小中学校が出展しました。小学校からは4年生以上の子どもたちの代表作品や学年の取り組みグループでの模造紙新聞、学校の取組などをまとめて展示しました。4年生はSDGsの目標項目に関するポスター、5年生は環境問題にフードロスから迫りフードバンク実施に取り組んだこと、6年生は日本に残したい風景を水墨画風に表現した作品です。天理市内の学校のオリジナリティーあふれる作品や地域の特色ある取組が一堂に会していました。

